



たか はし あや お 夫 高橋 綾 夫

**問** 湯沢町の観光産業は  
何処が牽引するのか

**答** 町と観光協会が連携して  
方向を出していきたい

**問** 昨年の町の観光宣伝費  
約6、700万円を超える予  
算が法人化された湯沢町観光  
協会の宣伝業務補助金として  
計上されていますが、町の産業  
観光課と観光協会の役割分  
担および協働方法を教えて下  
さい。

**答** 町は観光資源の維持管理、  
開発整備及び協会が行う事業へ  
の支援、協会はお客のニーズに合っ  
た商品開発と事業及び宣伝の実  
施と思っております。



**問** 観光宣伝をするには「誰  
に」「何処から」「どんな形で」  
「何時」「何をしに」来ていた  
だかかの具体的な商品企画に  
基づいた宣伝が必要と思いま  
すがどのようにお考えでしょ  
うか。

**答** 産業観光課と観光協会が  
連携して湯沢町観光の方向を出  
していただければと思います。

**問** 民間の事業者や労働者  
は常にリスクを抱えているから  
こそ力を発揮できるんだと思  
います。町観の現場責任者の

報酬は定額所得制ではなく、  
最低保証+成功報酬の形の  
方がいいのではないのでしょうか。

**答** そういう意見もあることを  
伝えまして十分検討して頂く様  
提言していきたいと思えます。

**問** 河川利用者へ海水浴場並の  
利便性と安全対策を

**答** 来シーズンに向けて  
真剣に調査、検討をしたい

**問** 湯沢町の清涼な河川を  
楽しむ方が増えている中で、海  
水浴場のように「川遊びエリア」  
をきちんと定めて、公の責任  
範囲とお客様の自己責任の上  
での行動範囲を明確にするこ  
とにより安心、安全を提供し、  
またゲリラ豪雨による急激な  
増水等による人的な被害防止  
の対策が必要と思えますが町  
としての考えをお聞かせ下さ  
い。

**答** エリアの設定等は現段階で  
は考えていませんが河川利用の  
法的な検討と利用者の状況を見  
ながら利便性の向上を図って行  
きたいと思えます。また増水等  
による人的被害防止に対しては限  
られた財源ですが注意喚起の看  
板設置等考えていきたいと思  
います。

**問** お客様が全町内に広がっ  
ている現状よりも、指定エリア  
を設けた方が利便性の向上も

安全対策もとりやすいのでは  
ないでしょうか。

**答** 来シーズンに向けて真剣に  
調査、検討をしたいと思えます。

